

じゆう劇場 参加者・支援者 募集

障がいのある人とない人が一緒にお芝居を作り、県内外で上演します。

2020年度の活動に向けて、出演者と支援者を募集します。

また、活動へのご支援もお願いしています。

みんなで

募集締切

2020年
5月15日金

演劇で

“じゆう”を見つけてよう!

支援者よう!

鳥の劇場芸術監督 中島諒人より

障がいのある人もない人もいっしょになって、鳥の劇場の俳優・スタッフとともに演劇作品を作るのが、じゆう劇場です。誰でも参加できるオープンなものです。これは、じゆう劇場の活動において、一番大事にしていることです。もう一つ大事にしていることがあります。必死で作品作りをすることです。必死で取り組んで、楽しくておもしろくて同時に人間について深く考えさせる舞台を作ります。参加者に無理なことは求めませんが、できないと初めからあきらめることもしません。人間の可能性は無限だと考えているからです。無理せず、しかし全力でやります。

すごくハードルが高く感じられるかもしれませんが、大丈夫です。演劇経験がない人でも全く

問題ありません。とりえず様子をのぞいて見るだけというのでもかまいません。少しでも興味のある人は、申し込んでください。あるいは、問い合わせをしてください。

今回も出演者とあわせて、稽古や上演、あるいは広報などなどを応援していただく支援者を募集します。障がいのある人の表現活動は、もっと普通のことになっていくべきなのですが、まだまだという部分が少なくありません。支援者の方に、可能な形でお手伝いいただきながら、この活動をより円滑に進め、より広がりのあるものにしていけたらと思っています。「何かしたい、何かできるかも」と思われる方は、ぜひお申し出ください。

詳しくは裏面へ!

募集要項

出演者

舞台上で演じてみたい!

申込条件: 原則としてすべての稽古と公演に参加できること。

支援者

じゆう劇場の活動を支援したい!

申込条件: 単発的なサポート、特技や技能に応じ限定した仕事でも可能です。

お試し参加

じゆう劇場の活動を知りたい!

申込条件: 活動の様子を体験してから参加を決めたい方。

募集対象: 基本的に鳥取県在住、あるいは鳥取県へ通勤や通学をしている方で、参加意欲があればどなたでも参加可能です。(年齢、性別、障がいの有無、障がいの種類や程度、舞台経験の有無は問いません。)

選考方法: 書類選考および、面接による選考。面接の日程については応募された方に後日お知らせします。※支援者をご希望の方は締め切り日を過ぎても随時募集しております。

申込方法: 下の申込書に必要事項を記入し、下記応募先へ郵送またはファックスしてください。必要事項を電子メールで送っていただいても結構です。※いただいた個人情報は本事業以外には使用しません。

応募先 & 問合せ先: じゆう劇場応募係(担当: 松本智彦) 〒689-0405 鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1鳥の劇場内
電話・ファックス: 0857-84-3268 電子メール: info@birdtheatre.org

稽古場所: 鳥の劇場(鳥取県鳥取市鹿野町鹿野1812-1)※浜村駅から鳥の劇場までは送迎を行います。遠方の方もお気軽にご参加ください。※稽古や公演参加にかかる交通費などは規定によりお支払いいたします。

稽古予定: 2020年6月~2021年3月 計30回程度を予定。新型コロナウイルスの影響でやむを得ず上記の日程を変更する可能性がございます。※稽古時間は1日3時間程度。

公演予定: 【倉吉公演】9月5日【鳥取公演】9月19日・20日【鳥根公演】2021年3月6日

申込書

フリガナ	女	年齢	年	月	日生(歳)		
氏名	男	希望	出演者	・	支援者	・	お試し参加

所属(学校、施設等の名称)

住所 〒

連絡先	電話(自宅)	(携帯)
	ファックス	電子メール

鳥の劇場への移動手段 ※鳥の劇場の最寄り駅とバス停は、【駅】JR浜村駅 【バス停】立町(鹿野町)

自家用車 ・ 公共交通機関 [バス ・ JR / 区間 ~ まで]

保護者・所属 同意欄 氏名 応募者との関係

緊急連絡先 氏名 連絡先

応募動機(自己PR・好きなこと・得意なこと)

じゆう劇場について

じゆう劇場は、特定非営利活動法人鳥の劇場プロジェクトのもと、2013年8月に活動を開始したプロジェクトです。障がいのある人、ない人がいっしょに舞台を作り、日常では隠れがちなそれぞれの豊かさを発見し、観客と分かち合う事を目指しています。人間の「じゆう」について考えるためにこの名前にしました。継続的に作品を作り、鳥取県内や県外で作品を発表しています。



これまでの取り組み

2013年に立ち上げ。2014年に「第14回全国障がい者芸術・文化祭鳥取大会」で『三人姉妹』(原作:A.チーホフ)を上演。以降、「鳥の演劇祭」や県内外で毎年公演を行っています。また、2017年には「2017年日本/フランス 障がい者の文化芸術国際交流事業 ジャパン×ナントプロジェクト」で、2019年にはタイのバンコクで開催された「ジャパン×タイプロジェクト」で公演を行いました。主な作品は『ロミオとジュリエット』から生まれたもの』『じゆう劇場版「銀河鉄道の夜」』『「マクベス」からさまよい出たもの』。

お知らせ

じゆう劇場のホームページが出来ました。活動情報やじゆう劇場のドキュメンタリー映画「じゆう劇場の瞬き」を公開しています。ぜひご覧ください。



じゆう劇場 🔍

「じゆう劇場の瞬き」とは

映画監督山崎樹一郎氏によるドキュメンタリー作品です。鳥取県内各所の図書館などでも閲覧または貸し出しが可能です。

鳥の劇場について

BIRD Theatre Company TOTTORI



2006年1月、演出家・中島諒人を中心に設立。鳥取県鳥取市鹿野町の廃校になった幼稚園・小学校を劇場施設へ手作りでリノベーションし、収容数200人の“劇場”と80人の“スタジオ”をもつ。劇団の運営する劇場として、現代劇の創作と上演を中心に、国内・海外の優れた舞台作品の招聘、舞台芸術家との交流、他芸術ジャンルとの交流、教育普及活動などを行っている。また2008年から、地域や行政との協働による演劇祭「鳥の演劇祭」を開催している。2011年度国際交流基金地球市民賞受賞。